

1・30 シンポジウム

「建築物のアスベスト工事対策をどうすべきか」

—市民とNPOが取り組んだリスクコミュニケーションの事例から—

今年の6月、新宿区にある旧東京厚生年金会館の解体工事が始まりました。近隣の区立保育園の保護者はずさんなアスベスト工事を指摘し、工事の中止を求めて行動を起こしました。工事を一旦中断させ、工事業者、新宿区との交渉に粘り強く取り組みました。その結果、保護者と工事業者、新宿区の三者による画期的な工事協定が締結されました。この協定に基づき、新宿区の委託を受けたアスベストの専門NPOが工事現場に立ち入り、隣接する保育園でアスベスト粉じんの濃度を監視することができました。

旧厚生年金のアスベスト対策工事は、建築物のアスベスト対策に不安を感じた地域住民や工事業者、自治体、NPOとの間で、リスクコミュニケーションを促進させ、安全・確実なアスベスト工事を実現させるための貴重な教訓を示す事例となりました。

現在、大田区でもボーリング場のアスベスト工事を巡って、地域住民の運動が起きています。一方、東村山市ではアスベストの飛散を防止する条例を制定する動きも始まっています。このシンポジウムでは、旧厚生年金会館の事例をもとに、建築物のアスベスト対策工事をどうすべきかともに考えて行きたいと思えます。

■日時 2011年1月30日(日)午後2時～4時(終了予定)

■会場 大田区民ホール・アプリコ B1 展示室

・大田区蒲田 5-37-3 電話 03-5744-1600

・JR京浜東北線「蒲田」駅東口徒歩3分、京浜急行「京急蒲田」駅徒歩7分

<シンポジストの発言>

1. 新宿区の旧厚生年金会館のアスベスト除去工事
○櫻井規子さん(新宿区立第二保育園・おひさまを守る会)
 2. アスベスト除去工事へのNPOのかかわり
○外山尚紀さん(NPO法人東京労働安全衛生センター)
 3. 施工業者・保護者・新宿区の工事協定書の締結をめぐる
○牛島聡美さん(弁護士)
 4. 自治体の立場からアスベスト除去工事への監督、指導
○新宿区(現在、発言要請中)
 5. 大田区トーヨーボールのアスベスト除去工事
○那須りえさん(大田区議会議員)
○北澤潤子さん(池上旧トーヨーボールのアスベストの安全な除去を願う会)
 6. 総括発言「建築物のアスベスト除去工事対策をどうすべきか」
○名取雄司さん(中皮腫・じん肺・アスベストセンター代表・医師)
- ※入場無料 どなたでもご参加できます。

共催 中皮腫・じん肺・アスベストセンター／NPO法人東京労働安全衛生センター
連絡先 〒136-0071 東京都江東区亀戸 7-10-1 Zビル 5F
電話 03-5627-6007 FAX03-3683-9765 info@asbestos-center.jp